

科目名：歯科診療補助論 I		必	2 単位 (90 時間)		
(Assisting for Dental Practice I)					
履修年次/時期：1 年次 前期		授業形態：講義・演習			
担当教員：片岡あい子（実務経験有）、井出桃（実務経験有）					
学修目的	<p>この科目を通して歯科診療の補助の重要性を理解し、感染予防を含めた診療室における医療安全管理ができる能力を養う。また歯科衛生士は専門的な業務のみならず、医療人としての基本的なマナーを身につけることも大切である。</p> <p>そのため患者さんやスタッフとの対応法も学修する。</p> <p>CP1,2,3,4,5 に関連する。 科目No. S1C12H26</p>				
この科目 が目的と している DP	1. 医療専門職としての 倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	<input type="radio"/>		
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	<input type="radio"/>		
	2. 医療専門職として健 康問題の発見と課題に取 り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	<input type="radio"/>		
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	<input checked="" type="radio"/>		
		(3) 社会の動向に关心をもち、学び続ける力を有する。	<input type="radio"/>		
	3. 口腔の健康支援を通 し、全身の健康を守る高 度な専門的能力を有す る。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	<input type="radio"/>		
		(2) 優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。	<input type="radio"/>		
		(3) 歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	<input type="radio"/>		
◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP					
○： この講義・演習・実習と関連がある DP					
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 歯科診療の流れを理解し、歯科衛生士による補助、介助の重要性を理解する。 歯科診療補助の概要を理解する。 診療室における感染予防対策および消毒・滅菌法を修得する。 受付の事務的な業務を理解する。 診療設備、薬品などの管理法を修得する。 歯科用ユニットを操作し、診療を安全に行う準備ができる。 共同動作を安全に行うことができる。 受付応対の基本を理解し、患者さんに誠意ある対応法を修得する。 				
授業概要	<p>歯科診療補助の業務範囲について理解する。また感染予防や廃棄物の処理方法など診療室の医療安全管理について、演習（グループワーク、プレゼンテーションなど）を取り入れ学修する。さらに患者さんはじめスタッフとのコミュニケーションを図るためにには、基本的な作法を理解し身につけることが大切であるため、受付での窓口応対や電話応対を学び、具体的な状況を設定し、ロールプレイで適切に対応できる能力を養う。</p>				
評価方法	<ol style="list-style-type: none"> 筆記試験 80% 実習点（レポート提出、受講・演習態度、ループリック、ポートフォリオなど） 20% <p>以上を総合評価し、単位認定を行う。</p>				

	<p>課題に対するフィードバックは授業・演習時に行う。</p> <p>試験に対するフィードバックは掲示で行う。</p>
予習・復習時間	<p>【予習】0.7 時間</p> <p>【復習】0.7 時間</p>
教科書	<p>A) 歯科衛生学シリーズ『歯科診療補助論』全国歯科衛生士教育協議会 監修 医歯薬出版株式会社</p> <p>B) 歯科衛生学シリーズ『歯科機器』全国歯科衛生士教育協議会 監修 医歯薬出版株式会社</p>
参考書	隨時紹介します。
オフィスアワー-連絡先	<p>片岡：月～金 16:30～17:00 3号館 2階研究室 kataoka@kdu.ac.jp</p> <p>井出：月～金 16:30～17:00 3号館 2階研究室 ide@kdu.ac.jp</p> <p>*公務、会議等により変更させていただく場合があります。</p> <p>不在の時にはメールにて連絡をください。</p>

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1・2 A班 4/18(木) 3・4限 B班 4/19(金) 3・4限	【オリエンテーション・診療の流れ】 ①歯科衛生士の診療への関わりを説明できる。	〔予習〕 A50-56 〔復習〕 配布プリント 〔キーワード〕 歯科衛生士の業務	講義・演習 ○片岡井出
3・4 4/26(金) 3・4限	【歯科診療補助の概要】 ①歯科診療補助の範囲を説明できる。 ②補助と介助の違いを説明できる。	〔予習〕 A2-6 〔復習〕 歯科診療補助の範囲、配布プリント 〔キーワード〕 保健師助産師看護師法、歯科衛生士法、歯科診療補助と介助、歯科診療補助の範囲、業務制限、絶対的歯科医行為、相対的歯科医行為	講義 ○片岡
5・6 A班 5/9(木) 3・4限 B班 5/10(金) 3・4限	【感染予防(1)】 ①医療安全について説明できる。 ②インシデント・アクシデント報告の目的を説明できる。 ③歯科医療における感染症の概念と対策がわかる。 ④標準予防策について説明できる。 ⑤手指消毒を実践できる。	〔予習〕 A7-17 〔復習〕 標準予防策、手指消毒法、配布プリント 〔キーワード〕 標準予防策、リスクアセスメント、手指衛生	講義・演習 ○井出
7・8 A班 5/16(木) 3・4限 B班 5/17(金) 3・4限	【感染予防(2)】 ①個人防護具の取扱いができる。 ②血液媒介感染ウイルスについて理解する。 ③感染性廃棄物を種類別に分類できる。 ④感染性廃棄物の処理法を説明できる。 ⑤偶発事故の対応について説明できる	〔予習〕 A18-32 〔復習〕 感染予防の基本、配布プリント 〔キーワード〕 個人防護具、B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、ヒト免疫不全ウイルス、感染性廃棄物処理法	講義・演習 ○井出
9・10 A班 5/23(木) 3・4限 B班 5/24(金) 3・4限	【消毒・滅菌(1)】 ①滅菌・消毒・洗浄の基本を説明できる。 ②消毒剤の種類と特徴を説明できる。 ③消毒薬の希釈方法を理解し実践できる。	〔予習〕 A32-43 〔復習〕 配布プリント 〔キーワード〕 滅菌、消毒、洗浄	講義・演習 ○片岡

11・12 A班 5/30（木） 3・4限 B班 5/31（金） 3・4限	【消毒・滅菌（2）】 ①滅菌法の種類と特徴を説明できる。 ②高圧蒸気滅菌器の操作方法を理解できる。 ③歯科用インスツルメント別に適切な消毒・滅菌を選択できる。	〔予習〕 A32-43、B21-25 〔復習〕 配布プリント 〔キーワード〕 高圧蒸気滅菌、EOG 滅菌、低温プラズマ滅菌、LTSF 滅菌	講義・演習 ○片岡
13・14 A班 6/6（木） 3・4限 B班 6/7（金） 3・4限	【診療設備の管理・事務管理】 ①診療設備を説明できる ②診療設備の管理ができる。 ③医療書類の種類を説明できる。 ④院内の適切な事務管理を説明できる。	〔予習〕 A44-47 〔復習〕 配布プリント 〔キーワード〕 診療設備、薬品、歯科材料の管理、医療書類の管理、	講義・演習 ○井出
15・16 A班 6/13（木） 3・4限 B班 6/14（金） 3・4限	【ユニット操作法】 ①患者さんを適切に誘導できる。 ②歯科用ユニットの構造を理解する。 ③安全に操作することができる。 ④診療室の準備、後片付けの基本作業ができる	〔予習〕 A54-55、B6-18 〔復習〕 ユニットの使用方法 〔キーワード〕 歯科用ユニット 安全操作	講義・演習 ○井出
17・18 A班 6/20（木） 3・4限 B班 6/21（金） 3・4限	【共同動作（1）】 ①スリーウェイシリンジの基本操作ができる。 ②バキュームチップの基本操作ができる。 ③口腔内洗浄ができる。	〔予習〕 A63-69, 71-77 〔復習〕 バキューム操作の基本、プリント確認 〔キーワード〕 バキュームテクニック	講義・演習 ○井出
19・20 A班 6/27（木） 3・4限 B班 6/28（金） 3・4限	【共同動作（2）】 ①適切なポジショニングができる。 ②適切なライティングができる。 ③フォーハンデッドデンティストリーによる操作ができる。 ④患者様の不快感を予測し、適切な対応ができる。	〔予習〕 A63-77 〔復習〕 フォーハンデッドデンティストリー、プリント確認 〔キーワード〕 ポジショニング フォーハンデッドデンティストリー	講義・演習 ○井出

21・22 A班 7/4(木) 3・4限 B班 7/5(金) 1・2限	【患者対応(1)】 ①患者への一般的な対応を説明できる。 ②受付の機能と意義を説明できる。 ③基本的な接遇を理解する。 ④挨拶の基本ができる。 ⑤適切な言葉遣いができる。	【予習】 A57-59 【復習】 受付の機能・意義、配布プリント 【キーワード】 受付の機能、患者への対応、敬語	講義 ○片岡
23・24 A班 7/11(木) 3・4限 B班 7/12(金) 1・2限	【患者対応(2)】 ①初診、急患、再来患者さんへの対応法を理解する。 ②妊産婦への対応法を理解する ③小児への対応法を理解する。 ④高齢者への対応法を理解する。 ⑤患者さんへの電話対応を理解する。 ⑥それぞれの患者さんへの適切な対応ができる。	【予習】 A 57-62 【復習】 配布プリント 【キーワード】 患者への対応	講義・演習 ○片岡
25・26 A班 7/18(木) 3・4限 B班 7/24(金) 1・2限	【患者対応(3)】 ①歯科用ユニットの安全な操作に習熟する。 ②患者さんに不安感を与えない、口腔内洗浄ができる。 ③患者さんを安全に誘導し、適切な対応ができる。 ④スムーズに器具の受け渡しができる。	【予習】 A 59-77 【復習】 今までの実習での配布プリント確認 【キーワード】 患者への対応 ポジショニング フォーハンデッドデンティストリー	講義・演習 ○片岡
27・28 7/24(水) 3・4限	【感染予防の実際】 【振り返り】	【予習】 A 316-323 【復習】 プリント 【キーワード】 訪問診療	講義 ○片岡 招聘講師